

光市記者発表資料

令和3年9月21日

件名

SDGs普及啓発事業の開催について

内容

SDGsは2030年までに持続可能で、より良い世界の実現を目指す国際目標であり、本市においても、令和4年度からのまちづくりの指針となる「第3次光市総合計画」を通じて、SDGsの理念を広めていくこととしています。

SDGsの理念である「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現は、本市が目指すまちの将来像の「ゆたかな社会」と通じるものであることから、下記のとおり、市民の皆様一人ひとりにSDGsについて考えていただく機会を創出します。

記

1 SDGs大漁旗の展示及び掲揚

本市も参画した東京大学生産技術研究所主催「日本各地を繋ぐ大漁旗プロジェクト」は、参画した各自治体等がSDGsに対する取り組みや想いなどを込めて大漁旗をデザインしています。

SDGsについて考える機会としてもらうために、本市の大漁旗とともに他自治体の大漁旗（48枚）を展示・掲揚します。

○日時及び場所

ア 10月16日(土) 10時～15時 浅江中学校フェンス

イ 10月19日(火)～21日(木) 文化センター ※21日は12時まで

ウ 10月23日(土) 12時～17時頃 室積四丁目（西ノ浜付近）

※ア、ウについて、撮影等を行う際は事故等に留意してください。

※アについては、地域づくり支援センター、ウについては、室積コミュニティセンター及び潮浜漁民アパートのスペースを駐車場として用意しています。違法駐車はされないうお願いします。

※撮影等の際は、ソーシャルディスタンスを保つ等感染症対策にご協力ください。

※旗の掲揚場所や駐車場の位置等詳しくは市ホームページをご覧ください。



▲市HP

2 中学生を対象としたSDGsオンラインセミナー

本市がいつまでも“光輝く”まちであるために、SDGsの目標達成に向けた取組について考えるセミナーを開催します。

○日時 10月31日(日) 14時30分～16時

○内容 テーマ「光市の未来のために一人ひとりが取り組むSDGs」

①「RESAS」を活用した光市の人口推移やSDGsの講義（講師：大村浩之氏）

②参加者による「未来のためにできる私のSDGs」を川柳で発表

○対象者 市内在住の中学生

※オンライン環境が整っている人（オンライン会議ツール「Zoom」を使用）

※参加者には「SDGsグッズ」と、本市のSDGs大漁旗制作にご協力いただいたカノン株式会社製品をプレゼントします。

○定員 60人程度（先着順） ※参加料無料

○申込方法 市HPの申込フォームまたはメールに住所、氏名、学校名、学年、保護者等の電話番号およびメールアドレスを記載の上、お申し込みください。

○申込期限 10月15日(金) 17時まで



▲申込フォーム

【担当】 光市政策企画部

広報・シティプロモーション推進室

広報・シティプロモーション推進係 温品 大輔、村上 裕二

電話：(0833)72-1409

SDGsの視点から
「現在（いま）と未来の光市」を考えよう！

中学生対象



SDGs

オンラインセミナー

SDGs（持続可能な開発目標：Sustainable Development Goals）とは、2030年までに、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

現在、私たちは地球の資源再生能力の約1.7倍を消費して生活していると言われています。光市がいつまでも”光輝く”まち（持続可能な観点）であるために、2030年までに資源消費を「地球1個分」に削減し、SDGsの目標達成に向けた取組みについて一緒に考えてみませんか。

□日 時 10月31日(日) 14時30分～16時

□内 容

テーマ：「光市の未来のために一人ひとりが取り組むSDGs」

①「RESAS」を活用した光市の人口推移やSDGsの講義（講師：大村浩之氏(光市出身)）

②参加者による「未来のためにできる私のSDGs」を川柳で発表

□対象者 市内在住の中学生

※オンライン環境が整っている人（オンライン会議ツール「Zoom」を使用）

※参加者にはSDGsグッズと、光市のSDGs大漁旗制作にご協力をいただいたカンロ株式会社製品をプレゼント！

□定 員 60人程度（先着順）

□参加料 無料

□申込方法 市☎（下記QRコード参照）の申込フォーム又はメール（下記参照）に住所、氏名、学年、保護者等の電話番号およびメールアドレスを記載し、お申し込みください。

□申込期間 10月15日(金)17時まで

申し込み・問合せ 広報・シティプロモーション推進室

TEL：0833-72-1409 FAX：0833-74-1041

E-mail：kouhou@city.hikari.lg.jp



▲市☎